



ミス・パイロット

10月22日、安全安心推進特別委員会の県内視察で「厚木航空基地」を調査しました。海上自衛隊厚木航空基地は、日米共同で使用しています。

第4航空群でお話を伺いました。第4航空群は海上防衛を担う第1線の航空部隊として、太平洋及び日本海の周辺海域の防衛および監視に従事しています。また厳しい訓練のかたわら災害派遣や航空救難など、国民の生命財産を守るために活躍しています。パワーポイントを使って、その歴史からこれまでの歩みについてお話を伺いました。



防衛だけではなく災害救援に対しても、対策していらっしゃいます。特に首都直下型地震や南海トラフ地震等の発生を予測し、P-3C(哨戒機)で、上空から海岸線、街並み等、平時の状態を覚えるように訓練しているとの事。(昼夜を問わず)P-3Cは何かあれば一時間以内に出動出来るように準備されています。この基地では、国民の安全・安心の為、24時間365日態勢をとっています。



P-3Cの説明をしてくれたのは、横浜市鶴見区出身の青山展子さん。パイロットの訓練中です。大学(立教大学出身)を出て、海上自衛隊でパイロットを目指して、入隊した「ミス・パイロット」です。クォータ制*を、いろいろな職種にと考えている私にとって、心から応援したいと感じました。素敵な笑顔が印象的でした。

最後に、記念撮影をして、基地をあとにしました。皆さん、ありがとうございました！

用語説明：クォータ制*とは

クォータ(quota)とは、「割り当て、分配、分け前」の意味。もともとは政治における男女間格差を是正するための暫定的な方策で、議員・閣僚などの一定枠を両ジェンダーに割り当てる制度を指します。発祥地のノルウェーでは一般企業に対してもこれを法制化しています。全国の県議会の女性議員は約10%。神奈川県は107名中14名。もう少し女性議員の数を増やしたいと考えています。



公会計の勉強会

公会計とは、国や地方自治体の会計のこと。

企業会計とは異なり、税金の使い道を明らかにするのが目的です。最近では財政難から、行政サービスの費用対効果を明らかにすることが公会計に求められています。

自治体によっては、貸借対照表やら行政コスト計算書(損益計算書)を作るところも出てきました。

決算特別委員会が開かれるのを前に、会派全員が決算書の読み方を再確認するために、勉強会を開きました。

講師は、ジャパンシステムズの松村俊英さん。

昨年、決算特別委員会のメンバーだったので、基本から勉強しましたが、今日は、あらためて、松村さんのお話を聞いて、腑に落ちた気がします。



昨年、文教常任委員会で一緒だった城田議員が、数字が大好き！で、「決算書の数字を見ると、問題点が浮かび出てくる」と、いつも言っていたことの意味が分かりました！

今年は、決算の委員ではありませんが、日頃の議員活動に活かしていきたいと思います。

☆ ☆ ☆



第一回よこすかバーベキューコンテスト開催

10月19日、うみかぜ公園で横須賀青年会議所主催の「第一回ヨコスカBBQコンテスト」が開催されました。米軍基地から1組、海上自衛隊から2組、市民グループ7組の計10組が参加。「ハンバーガー・プレート」(ハンバーガー+自由課題2品)で競いました。主人が主催する「海辺のアウトドア料理研究所」も参加。私も手伝いました。



我がチームのオリジナルバーガーは、100%ビーフの直火焼きハンバーグにBLTをトッピングした名付けて「スカリン・バーガー」、そして、焼き野菜のバーニャカウダと焼きリンゴのドルチェを作りました。他のチームもオリジナリティ溢れる料理で、日米交流のとても楽しいコンテストになりました。結果は、驚いたことに我がチームが優勝。

横須賀にはBBQが楽しめる場所が沢山あるので、マナーとエチケット守るバーベキューを広めていきたいと思っています。